



地域の明日を医療で支える
地方独立行政法人 長野県立病院機構

しらくま 



長野県立こども病院

わたし達は、未来を担うこども達のために、質が高く、安全な医療を行います。

No.28
2013.9.30発行

ニュースレター



長野県立こども病院だより第28号 発行日：2013年9月30日 発行者：原田 順和
〒399-8288 長野県安曇野市豊科3100 TEL0263-73-6700 FAX0263-73-5432
<http://www.pref-nagano-hosp.jp/kodomo/> kodomo@pref-nagano-hosp.jp



Contents

10月14日(体育の日)は病院祭です...	1
新型MRI装置「Multiva」が稼働...	3
MRIプレパレーションツール...	4
新生児マスクリーニング開始...	4
口唇口蓋裂センターが開設...	5
夏祭りを行いました!	6
デジタル水族館を開催...	6
第5病棟紹介...	7
エコセンター研究生が最新知見を報告...	8
おやつバイキング...	8
外来受診のお知らせ...	9
編集後記	9



長野県立こども病院理念

わたし達は、未来を担うこども達のために、
質が高く、安全な医療を行います。

10月14日(体育の日)は病院祭です

さわやかな空が広がり、今年も病院祭の季節になりました。いよいよ10月14日、こども病院の病院祭が開催されます。病院祭実行委員長である松井彦郎小児集中治療科部長以下、工夫をこらした各催事担当者に意気込みを述べてもらいましたので彼らの熱い気持ちを感じてください。当日は多くの方のご来場を心待ちにしております。

実行委員長 松井彦郎

今年のテーマは「Happy Happy Children・愛と希望と生きる力」です！こども病院も20歳と成人になりましたが、また気持ちは新たに再出発！楽しく・うれしく・面白く！未来に向かってみんなで盛り上がりましょう。今年もいろいろなイベントがあります。できるだけ参加して、思い出に残る一日にしてください。みんなでゆるきゃら軍団と一緒に写真を撮ろう！スポーツマンと一緒に写真を撮ろう！ダンスをしよう！みなさん、こぞって参加してください。

正面ホール担当 好沢克

正面ホールは、例年メイン会場として数多くの企画が催されておりますが、今年はさらにパワーアップしたイベントが盛りだくさんです。今年はゆるキャラが勢揃いし、管楽団の演奏をはじめフラダンス、ジャズバンド、はたまたダンスワークショップあり。そしてフィナーレには皆様から募集したこども病院のシロクマの名前が発表されます。皆様お誘い合わせの上、ご来場ください。一緒に盛り上がりましょう。

屋外イベント担当 北村真友

働き者のかっこいい乗り物たちが大集合するよ!! サイレンを鳴らして患者さんをいち早く病院へ運んでくれるドクターカーや救急車! 安全を見張ってくれるパトカーやハイパーレスキュー隊、そして自衛隊も来るんだよ! 力が自慢のシャベルカー! 空からも熱気球とドクターヘリが来てくれるよ!! みんな乗ったり触ったりできるよ。運転する人とお話しもできるといいね。ワクワクドキドキ楽しみにしてね。

ラウンドイベント担当 盛田大介

今年のタイトルはHappy Happy Children! 入院中のこどもたちにも楽しんでもらえるように病棟を巡回するイベントが盛り沢山です! 今年は松本山雅の選手たちや県内のかわいいゆるキャラたちがやってきます。こどもたちと写真を撮ったりサインをしてくれる企画です。普段は見ることのできないハイパーレスキュー隊を病棟の窓越しから見学できます。病棟のこどもたちやご家族も一緒に病院祭を楽しみましょう!

こども病院キッズニア担当 藤原香織

今年も病院祭を開催することとなり、一昨年、昨年共に大好評頂いたキッズニアを行うことになりました。こども病院には様々な資格を持つ職員がそれぞれの技能を活かし働いています。キッズニアはこども病院のスタッフが各職業を紹介し、見たり、聞いたり、触ったりと実際に体験することができるコーナーになります。各職業に興味を持って頂けるよう、それぞれの職種が趣向を凝らしております。時間・会場・人数に限りはありますが、ぜひ体験してみてください。

電車で遊ぼう！担当 嶋泰樹

普段リハビリに使っている広いお部屋でたくさんの電車と触れ合えます。1つ目のお部屋には2種類の電車が飾られています。その横に「自由に作ろう！」のコーナーがあります。たくさんあるレールを使って好きなように組み立てて、自分の好きな電車を走らせましょう！お気に入りの電車を持参していただいても構いません。2つ目のお部屋では、2台のトーマスに乗ることができます。(対象は体重10kgまでのお子さんとさせていただきます)

大道芸担当 藤田研也

今年は大道芸パフォーマーを呼びました。一流のパフォーマンスを間近で感じましょう。楽しいことこの上なし。パントマイム・ジャグリング・オペラとピエロ・腹話術など色とりどりです。みなさんコインを用意して、大道芸を楽しみましょう!!!

模擬店イベント担当 奥原香織

模擬店ブースでは、今年も「ひだまりの会」による綿あめやポップコーン、「心臓病の子どもを守る会」の手作り小物の販売、「有明のぼん屋さん」のパンの販売などが企画されています。新企画として、「そばうち」や「もちつき」もありますので、おながが空いたな~と思った時に、是非お立ち寄りください。また、くろよんロイヤルホテルグッズや、こども病院オリジナルタオルの販売もします。病院祭の当日に参加できない方も、オリジナルタオルを手にして、一体感を味わいましょう!!

こども病院宇宙企画担当 奥原真澄

星、宇宙をテーマにした企画を考えました。これはセイコーエプソン様のご協力により実現するものです。内容はお楽しみということで、「プラネタリウム」や「宇宙の映像と語りのコラボレーション」などを考えています。宇宙の中の私達が互いにつながっていることを感じられるような企画になるのでは…「愛と勇気と宇宙のロマン」現実をはなれて気持ちよい空間が提供できるよう頑張ります。

昨年の
病院祭の様子



新型MRI装置「Multiva」が稼働しました マルチチャ 放射線技術科 中沢利隆



7月22日長野県立こども病院で導入した「Multiva」は、多様なMRI検査を迅速にこなすため、検査時間、臨床画像性能、ワークフローの一貫性を高く評価されているフィリップスの既存機種であるMRI装置「Ingenia」（インジニア）と「Achieva」（アチーバ）の効率的なワークフローの技術を引き継ぎ開発された装置です。複雑な小児の臨床現場での検査効率の向上を目指し、新たなイノベーションの数々が加えられています。特に子供専用の検取器を備え、小児の体表面積に応じたバリエーション豊富なコイル選択が可能で、幅広い検査に対応することが可能になりました。

1. 小児領域でのニーズに対応

乳幼児専用コイルが開発され、出生時から全身（頭部・脊椎・体幹部）の異常精査が可能。心臓検査ではデュアルコイルを用いた撮像が可能で検査時間の短縮及び良質な画像が得られ、画像診断の向上を実現しました。



2. 検査時間の短縮化

撮像時間の倍速（短縮時間）は最大16倍まで対応し、検査時間の短縮を実現。本法によって頭部領域の検査では鎮静時間を短く、診断に有用な検査を行う事が可能となりました。マルチchコイルを用いることで体幹部、四肢関節のルーチン検査を10分以内で行うことが可能です。

3. 患者さんのセットアップの簡便化

（もしくは患者さんへの負担軽減）

軽量化されたRFコイルを採用することにより、患者さんへのセットアップを行うことを容易にしました。

最先端アプリケーションが臨床に大きく貢献

最新MRI装置Multiva1.5Tは、頭部領域、心臓領域で最新のアプリケーションが搭載されており診療現場で大きく恩恵を受けています。

実際の使用経験について、近藤放射線科部長は次のように評価しています。

「頭頸部領域では高精細な3次元画像をもとに微小な病変評価が可能になりました。また、神経線維の走行の3次元画像（トラクトグラフィ）、病変部組織組成の評価（MRS）、造影剤を使用しない脳循環評価（ASL）が可能となったことは手術前・術後評価に大きく貢献できます。

循環器領域でも心臓・大血管の形態評価に加え左心室及び右心室組織性状評価・機能評価が可能となり、先天性心奇形術後心機能評価に有力な診断情報を提供出来るようになりました。また、Multivaに付属する撮像コイルはバリエーション豊富で、フレキシブル、なおかつマルチchシステムを有しているため体表面積が細かい小児の撮像には非常に有力です。」